



広報

つがる

2006

2.15

No.25

●市の人口と世帯数（平成18年2月1日現在） 人口 40,006人（男 19,194人 / 女 20,812人） 世帯数 13,200世帯



みかんはどこ〜!

2月3日、兼館小学校で雪上運動会が行われ、全校児童16名が元気いっぱい走り回っていました。

紅組8人、白組8人に分かれた児童は、雪合戦やみかん拾い、スキーによるリレー競技等を行いました。みかん拾い競技（写真）では「みかんはどこ〜!」と一目散にみかんをさがしていました。



主な内容

ごみ処理のあり方を答申	2 ~ 3
新生瑞穂小学校が完成	4 ~ 5
アラカルト	6
シリーズ 思い出の学舎（筒木坂小学校）.....	7
街の話題	8 ~ 9
健康推進課だより / 成人病センターだより	10
お知らせ	11
交通災害共済に家族そろって加入しましょう / 県内の交通事故概要	12

あり方を答申

つがる市廃棄物減量等推進審議会

六項目について答申書を提出

二月八日、つがる市廃棄物減量等推進審議会（菊地久雄会長）が、ごみ分別の種類、粗大ごみの収集、事業系ごみの処理、指定袋の統一など六項目について答申書を取りまとめ、福島市長に提出しました。

答申書の提出にあたり、菊地会長と齊藤裕副会長は「ゴミの減量化に努めて下さい」と要望。市長は「答申書を、行政運営に反映させたい」と述べました。

同委員会は、九月十二日に市長から諮問を受け、五回にわたって協議を進めてきました。

市では年度内に「つがる市ごみ処理基本計画」の策定を行うことにしています。



菊地久雄委員長(右)が福島市長に答申書を手渡す

つがる市ごみ処理基本計画のあり方について 《答申内容》

一、ごみ分別の種類について

分別は十二種類に

合併後に新聞紙と雑誌等の収集を行ったものの、旧町村間で分別品目が異なるものもあるため、缶とびん、プラスチック類の分別については、平成十八年度から缶とびんの選別は業者に委託することとし、白色トレイと発泡スチロールはその他のプラスチック類として分別収集し

ていただきたい。

収集回数については各区域ごとに特殊事情があるため、これまでと同様の収集回数とするが「燃やせるごみ」については全市週二回、「燃やせないごみ」については月二回収集していただきたい。

二、粗大ごみの収集について

三ヶ月に一回程度収集

粗大ごみの収集については、旧森田村では月一回収集してきたが、住民の高齢化に伴い最終処分場に搬入できない住民もいるため、三ヶ月に一回程度、収集場所を決めて収集していただきたい。



木造稲垣一般廃棄物最終処分場

三、事業系ごみの処理について

ごみ減量計画を

事業者からの排出状況を調査し、ごみ減量の啓発を行うとともに、分別排出の徹底による資源ごみのリサイクルについて協力を求めていく必要がある。

平成十八年度から各事業所に、事業系ごみの排出方法の指導と分別排出の協力をお願いし、特に多量排出事業者にはごみ減量計画の策定を求める必要がある。

ごみ処理の

四、指定袋の統一について

指定袋は半透明で一種類に

指定袋の統一については、旧町村ごとの住民の利便性により指定袋を決めてきた経緯がある。

さは大、中の2つのサイズとしていただきたい。

しかし、合併後は指定袋の統一は避けておれないため、地域住民の理解を十分に得た上で、指定袋の色は半透明とし、大き

なお、委員の一部からは、色別指定袋でようやく分別収集が安定してきた経緯から今のままで良いとする反対意見もあった。

五、ごみの減量とリサイクルについて

ごみ減量運動を

ごみの排出を抑制するための意識付けや、ごみにしないための方策について、次の事項について提言する。

①生ごみ処理機の普及促進

生ごみ処理機の普及促進については、合併後から助成を行っているが、ごみ減量や意識啓発に有効であるため、今後も継続して助成を実施する必要がある。また、普及率の向上を図るため、補助金制度や生ごみ処理機の効果について広く市民に周知することが重要である。

②マイバッグ運動の推進

マイバッグ運動の推進については、市内大型スーパーではマイバッグやマイバスケットを用意するとともに、買い物袋持参

運動を実施している。一方、市内の婦人団体では、マイバッグの普及啓発活動を行うなど、マイバッグ運動の推進について努めているところである。

このため、事業者や各団体と協力し、身近で手軽に始められるごみ減量運動として、マイバッグ運動の推進について広報や市のホームページを用いて市民に周知していく必要がある。

③環境教育の推進

環境教育の推進については、県から「ごみ探偵団」などの冊子を配布しているが、小中学生から自然環境やごみ問題に関する教育をより一層充実させることが重要である。教育現場では環境に対する認識が不十分なため、小中学校において牛乳パッ

クや雑がみを分別してリサイクルするような実践的な活動が必要である。

このような、教育現場における環境教育の実施には教育委員会の協力が不可欠と考える。教育委員会と連携し、循環型社会の構築に向けた環境教育を推進していく必要がある。

④意識啓発活動の推進

市は、市民の環境やごみに対

六、不法投棄の防止について

環境への意識を高めよう

①美化活動の推進

美化活動の推進については、ごみゼロ運動に合わせてクリー



屏風山地帯に不法投棄されたゴミの山

ン作戦を実施し、多くの市民が参加している。また、自治会や環境団体などが主体となった「地域美化活動」も実施され、市内の景観美化に大きく貢献しているところである。今後についても、ごみ拾いなどの美化活動をとおして、環境への意識を高めるために市内一斉美化運動・地域美化活動の継続した実施が必要である。

②広報活動の推進

広報で不法投棄の防止を住民に周知するとともに、パトロールも強化すべきである。広報では不法投棄場所を明記した写真を付けて周知し、もっと地域の住民が関心を持つ方法を考える必要がある。

する意識高揚のため、広報や市のホームページにおいて情報の発信が不十分である。このため、独自に、月一程度環境やごみに関する特集記事を発行し、環境やごみの問題については、取り巻く環境の変化に合わせた情報を提供する必要がある。

出前講座の実施については、市民と直接対話できることから理解も得やすいので、意識啓発の方法として有効であるといえる。

新生 瑞穂小学校が完成



昇降口から入ると、広々とした多目的ホールがあります



廊下と一体となり開放感があふれている教室



体育館は足や膝にやさしいラバー床を採用し安全性が向上



音楽室は八角形に形作っています

川除、蓮川、兼館、出野里、永田、林、菰穂、館岡、筒木坂小学校の九校が統合して、新たにつながる市立瑞穂小学校となる校舎、体育館が完成しました。

一月十八日、二十三日、二十四日には、九校の児童らによる見学会と児童交流会が行われました。参加した子どもたちは、四月の開校を楽しみにしていました。

四月七日には、同校体育館で開校式、入学式が行われ、児童二百九十四名、職員がおよそ二十五名でスタートする予定です。

また、特別教室と体育館は一般開放となります。



中央の「小」は「小学校」の「小」であると同時に、「瑞穂」のイニシャル文字「M」をデザイン化したもので、津軽の秀峰・岩本山をもイメージしています。加えて、教育三原則の「知・徳・体」を、人が人を支え合うようにして表現しています。稲穂の9つの米粒が9校の統合を意味し、この地域にとって大切な稲作と先人たちの学舎の記憶を風化させないように、和を持って伸び行く稲穂が岩本山と児童たちを包み込んでいる様を表現したものです。

制作者：川嶋 大史（木造千代町）



▲保健室には、収納式ベッドが2台備え付けられています

▶多目的ホール北側に取り付けられたスタンドグラスは曜日を表しています



▶自校給食のため、真新しい調理器具が整備された調理室

▶扇形のランチルームは南側が全面ガラス張りで開放感があふれています



全体完成予想図

農業委員三十名が当選

昨年二月十一日の市町村合併に伴い、旧五町村の農業委員に一年間の在任特例が適用されていましたが、任期満了に伴う農業委員選挙が一月二十二日、告示され、同日午後五時で立候補の届出が締め切られ、五選挙区すべてで無投票当選が確定しました。

任期は平成十八年二月十一日から平成二十一年二月十日までとなります。当選者は次のとおりです

第一選挙区 十四人(木造)

対馬 泉(永田) 現

第二選挙区 四人(森田)

葛西 聖(山田) 新
浅見 春樹(床舞) 現

成田 典夫(朝日) 現
長谷川秀樹(あさみ岡) 新

長内 富三(千代田) 現

洪谷 充(吹原) 現

山本 康樹(苜沼) 現

長内 弘(豊田) 元

乳井 春光(林) 現

藤本 正彦(石館) 現

長谷川 一幸(広岡) 新

稲葉 武彦(吉岡下木造) 現

新岡 正寛(出来島) 現

石田 孝一(菊川) 現

横山 治彦(館岡) 現

第三選挙区 三人(柏)

葛西 清光(大館) 現

瓜田 新逸(上相野) 現

金澤 昭雄(姥島) 現

神 文敏(小和巻) 現

工藤 芳久(広須) 現

第四選挙区 四人(稲垣)

小野 榮一(繁田) 現

長内 健優(福富) 現

横山 勇一(語) 現

中村 善晴(豊川) 現

第五選挙区 五人(車力)

羽場 晃(豊富) 現

工藤 幸(車力) 現

工藤 恒實(牛湯) 新

成田 弘(富范) 現

小山内 壽(富范) 新



優勝した木造Aチーム

木造Aチームが優勝

第一回つがる市小学生 親善フットサル大会

一月二十一日、柏総合体育センターで、第一回つがる市小学生親善フットサル大会が行われ、各地区から十チームが参加して、熱戦を繰り広げました。
大会では、予選リーグを勝ち上がった四チームが決勝トーナメントに進み、接戦で木造A(林、永田地区)チームが優勝しました。

成績

第一位 木造A

第二位 木造B

第三位 柏サッカースポーツ少年団A

第三位 柏サッカースポーツ少年団B

第三位 柏サッカースポーツ少年団B

個人表彰者

最優秀選手賞 小笠原 翼(木造A)

優秀選手賞 成田 康希(柏サッカー)

敢闘賞 スポーツ少年団B)

木村 佑功(木造B)

三戸 翔太(木造A)

得点王 木村 亮太(柏サッカー)

スポーツ少年団A)

女子の部で森田クラブが初優勝

第19回平間旗争奪西北五新人ミニバスケットボール大会

二月五日、柏総合体育センターで、第19回平間旗争奪西北五新人ミニバスケットボール大会の準決勝と決勝が行われました。

大会には、西北五から男子九



チーム、女子二十チームが参加し熱戦を繰り広げました。
男子の部では、柏スポーツ少年団が準優勝。野呂陵太(同少年団)くんが優秀選手賞に選ばれました。女子の部では、森田クラブが初戦から快進撃を続け、決勝では強豪の鶴田ふじみスポーツ少年団を退け初優勝。優秀選手賞には、森田クラブから大谷真由さん、斉藤結華さん、高杉優さんが選ばれました。
(写真・決勝で森田クラブの大谷真由さんがシュート)

市民スポーツレクリエーションの集い

市民らが交流を深める



ユニカール(室内カーリング)を楽しむ参加者

市民がスポーツを通じてふれあいと交流の輪をつくることを目的に行われた「つがる市スポーツレクリエーションの集い」が一月二十九日、柏総合体育センターで行われ、およそ五十名が参加しました。

参加者は、エアロビクス体操で準備運動をし、その後「ユニカール」(室内カーリング)「ディスクゲッター」(ディスクを投げて九枚のパネルを落とすゲーム)などさまざまなスポーツを行い、さわやかな汗を流しました。

シリーズ 思い出の学舎 ⑤ (最終回)

平成18年4月に瑞穂小学校が開校することにより3月で閉校となる9校を紹介します。

筒木坂小学校

筒木坂小学校は明治九年九月に創立しました。明治二十八年には筒木坂松本に校舎を移転、昭和三十年には現在の所在地に校舎を移転新築。

昭和四十四年に筒木坂サッカースポーツ少年団が結成され、昭和五十五年と平成五年には県大会三位で東北大会出場を果たし、平成四年には青森県スポーツ奨励賞を受賞しました。

学区は筒木坂、平滝の二集落からなり、生徒数は昭和三十五年の二百五十三名を最高に減少し、現在は三十五名となっています。

校歌

三
二
一

作詞 佐々木政規
作曲 長谷川芳美

百鬼の松の 五百重垣
屏風山の めぐみうけ
あらし指風も 和ぐところ
たてる学舎 われらが母校
日に新 目々に新に 清らなる
心磨かん 玉と磨かん
りんごのつばみ 紅に
岩木の秀山 陽に映えて
花々さそい かほる丘
たてる学舎 われらが母校
日に新 目々に新に 大いなる
希望かかげん 高くかかげん
田の面影みられ うまし郷
山田のながれ 水たたえ
黄金の穂波 たつところ
たてる学舎 われらが母校
日に新 目々に新に 幸あふる
生命ぞうけん こぞりてうけん

筒木坂小学校の思い出

三 橋 睦 生 氏
(木造筒木坂)



平成元年に私は筒木坂小学校に入学しました。入学式にはとても緊張したのをはっきり覚えています。127年もの長い歴史、屏風山から吹き降ろす風と共に、私の祖先、兄弟やたくさんの児童を見守り、送り出してくれた校舎が閉校になるのは寂しいです。

職員室前の廊下には、私の大好きなおじいちゃんやお父さんの卒業写真が飾っており「わど 同じつらっこだじゃ!」と笑いながらよく見ていたものです。とてもやさしくて元気な先生方と出会えた事、そしてすばらしい友達がたくさんできたのも筒木坂小学校です。

筒木坂小学校という頭に浮かぶのはサッカー! 私は小学校3年生からサッカーを始めましたが、その頃はサッカーの練習が嫌でした。しかし、サッカーの練習がないと「思いきり遊べるぞ!」と思っても、いつの間にか集まると暗くなるまでサッカーをして遊んでいましたから、皆んな大好きだったのでしょ。(笑)そして5年生のとき、厳しい練習の甲斐あって東北大会に出場することができ、当時の盛町長さんをはじめ地域の方々からたくさんの寄付や応援をいただき感激しとてもよい経験でした。

修学旅行は天気が悪くて函館山からの百万ドルの夜景が見れず残念だった事。森林浴の中、おしゃべりしながらの歩き遠足。お祭りのようにとても賑やかな歓声と笑顔で楽しい時間を共感できた地域の方たちとの大運動会。とても楽しい思い出ばかりです。卒業式には私が一番泣いていました。両親はもっとグチャグチャに泣いていました。私は愛情いっぱいの中で育てられ、先生方や地域の方々に支えられて、今日の自分があります。筒木坂小学校は閉校になりますが、たくさんの思い出と感謝の気持ちを胸に刻み、心の中に生き続けます。

筒木坂小学校ありがとう!!



▲昭和五十二年県少年サッカー大会出場(第一期黄金期?)



▲平成十七年六月 閉校記念として行なわれた大運動会



▲平成十七年十二月 ボランティア活動として十数年続けてきた柏風園訪問

【沿革】

・明治九年
筒木坂小学として創立

(男31・女2)

・明治二十八年
校舎移転新築

・明治四十三年
校舎新築

・昭和三十年
校舎移転新築

・昭和四十四年
筒木坂サッカースポーツ少年団結成

・昭和四十六年
学校給食開始

・平成十四年八月
木造警察署より交通安全運動で表彰

鬼は外！福は内！

—富港保育所

2月3日の節分の日に、富港保育所で豆まきが行われました。園児たちは、赤鬼や青鬼を見て怖がりながらも「鬼は外」のかけ声を発しながら豆をまいていました。中には、怖くて泣き出す園児もいましたが、鬼の「よい子にしているかー？」という声に園児らは、大きな声で「はい」と返事していました。



向陽小学校読書部がざんなん荘を慰問

1月19日、向陽小学校読書部員11名が、ざんなん荘を訪れ大型絵本や自作の紙芝居を使って入所者に読み聞かせを行いました。

部員たちは、むかし話の「えすがたあねさま」などの自作の紙芝居や、童謡の「どんぐりころころ」などの歌を披露しました。懐かしい歌に入所者らは大きな声と一緒に歌って楽しい時間を過ごしました。

水揚げに大忙し

—車力漁協

車力漁協では、冬期間はヤリイカの水揚げ時期となり、天候のよい日にはヤリイカやヒラメなどを水揚げしています。

この日は、4隻の船が出港しヤリイカおよそ100箱や水たこ、ヒラメなどを水揚げ、漁師らは大忙しで箱に詰めていました。作業していた人は「今年に入ってからシケの日が多数回しか漁に出ていない。今後の天候に期待したい」と話していました。



警察協力者を表彰

—つがる警察署

1月18日、つがる警察署が、松の館で平成17年の警察協力者と優良警察職員の表彰を行いました。

協力者の団体は、毎朝通学路で児童保護活動を展開するなど交通事故防止に取り組んでいる木造交通指導隊（成田弘志隊長：写真）など10団体、個人は、沿岸防犯協力員として積極的に協力している生田幸雄さん（柏広須）など15人が表彰されました。

非常食の炊出しを体験 —つがる市社会福祉協議会

1月26日、稲垣交流センターで、地域福祉ネットワーク事業合同研修会が行われ、ほのぼのコミュニティ21協力員や地区福祉推進委員など150名が参加しました。

研修会では、災害ボランティア活動について県社協の葛西勇樹氏が、新潟県中越地震の体験などを交えて講演し「いざという時のために備えよう」と話していました。また、参加者は炊き出し体験を行い、それを試食しました。





第22回くらしの工夫展を開催

1月13日、松の館で、第22回つがる市くらしの工夫展が開催されました。

木造地区生活改善グループ協議会と西北地方農林水産事務所が、地域に伝わる暮らしの知恵を生かしたさまざまな作品の展示や伝承料理を披露し、多くの市民が訪れました。

くらしの創意工夫コンテストでは、県知事賞に「エコクラフトバックとくすかご5個」石田由里子さん（木造）、市長賞に「ごぼうチップス」蝦名栄子さん（下車力）が選ばれました。

生バンドを披露

ーざんなん荘

2月5日、市内の音楽愛好家で結成しているバンドグループ「スウィングアーツ」（小見山利正代表）がざんなん荘を訪れ、歌と楽器演奏で入所者を楽しませました。

今年で6回目となった慰問に11人が参加し、歌謡曲やラテン音楽など幅広いジャンルから10曲を披露しました。入所者は聞きなれた曲に体を動かしながら生演奏を楽しみました。



国際交流ティータイム

ーつがる市姉妹都市協会

2月4日、松の館で、つがる市姉妹都市協会が市に滞在している外国人英語指導助手と市民との交流会「国際交流ティータイム」を開催しました。

この交流会はお茶を飲みながら楽しく外国の文化に触れてもらうもので、指導助手らによる寸劇「公衆浴場で外国人が入浴している場合の日本人のリアクション」を見たり、クイズや意見交流会などで楽しい時間を過ごしました。

ワラジを贈呈

ー白寿会

1月25日、牛瀧町地区の老人クラブ「白寿会」（代表 工藤定太郎）メンバー13人が、牛瀧小学校（校長 石戸谷 隆、児童97人）にワラジを贈呈しました。

これは毎年行われている牛瀧小学校「虫送り」に使ってほしいと贈っているもので、今年で7年目になります。春の田植えの時期に児童らはこのワラジをはいて、地区をねり歩きます。



社会参加や更生のために職業訓練活動 ー森田学園

森田学園に入所している児童の多くは、県立森田養護学校に通学していますが、就学を終えた児童は、社会参加や更生のための基礎的な知識、技術を習得しようと職業訓練を行っています。

果樹や野菜の栽培、冬になると茅を編み、よしずを作り、室内では、さをり織りを行いバックや小物入れを製作しています。これらの物は販売も行っており、特に栗、よしずは好評を得て年々注文が増えています。

健康推進課だより

生活習慣病予防対策

適正飲酒してますか？

お酒は適量を守りながら飲めば『百薬の長』といわれるように、適度な飲酒は、血行をよくしたり、ストレスを軽減するなどの効果があるといわれています。しかし、お酒に含まれているアルコールには依存性があることを忘れてはいけません。飲酒量も度を越すと体にさまざまな悪影響を及ぼします。

どうして飲み過ぎはいけないの？

体内に入ったアルコールの90%以上は、有害な物質を解毒する「肝臓」へと運ばれます。肝臓は、フル回転してアルコールを分解しようとしています。

しかし、継続的に大量のお酒を飲んでいると、働きすぎた肝臓が耐えきれなくなり、脂肪肝や肝炎、肝硬変を招く危険が高まります。また、体内に蓄積されたアルコールは、肝臓だけでなく、心臓等の循環器や脳・うつ病を引き起こすなど全身に害を及ぼします。

やつぱりお酒がやめられない方へ

お酒の害はわかっているけど、「やつぱり飲みたい」「飲まな

きゃいけない」という状況が考えられます。そんな時は、考え方を変えたり、飲み方を工夫することで、上手にお酒とつきあう方法を見つけましょう。

●適度に飲酒を楽しむ健康的なポイント

- ①適量を知りましょう(一日量)
- ・ビールなら↓中びん一本
- ・日本酒なら↓一合
- ・ワインなら↓グラス二杯
- ・ウイスキーなら↓ダブル一杯
- ・焼酎(35度)なら↓

グラス半分

②食事と一緒にゆつくりと

空腹時に飲んだり、一気に飲みは、胃の粘膜を傷めたり、アルコールの吸収を早めるため、すぐに酔ってしまいます。食事をしながら飲みましょう。

③「迎え酒」はやめよう

二日酔い時の飲酒は、気分がスッキリするどころか、肝臓などを傷める他、アルコールの依存度を高め、とても危険です。

④寝酒は極力控えよう

寝酒(眠りを助けるための飲酒)は睡眠を浅くします。健康な深い睡眠を得るためには、アルコールの力を借りない方がよいでしょう。

⑤週に二日は休肝日

週に二日は肝臓を休ませましょう。できれば二日連続がよいでしょう。

⑥薬物治療中はノールコール

アルコールは、薬の効果を高めたり弱めたりします。思わぬ副作用がでることがあります。やむを得ず飲酒した後に服薬

する時は、ビール中ビン1本(日本酒1合)を飲んだ場合、アルコールが体内から抜けるのに約3時間といわれていますから、その後服薬しましょう。

⑦入浴・運動前はノールコール

急激な血圧変動を起こし、脳出血・脳梗塞・心筋梗塞を引き起こしやすくなり危険です。

⑧定期的に健診を受けよう

沈黙の臓器と呼ばれる肝臓は、かなり症状が悪化するまで自覚症状が出にくいのが特徴です。市で実施している総合健診の基本健診でもアルコール障害に関連する検査項目がありますので、是非受けて飲みすぎていないかチェックする機会にしましょう。また、異常値が出た場合は、必ず精密検査を受けましょう。※ただし、すでにお酒を飲むことで心身の不調があらわれている場合は、お酒を断つことを考える必要があります。そのような場合は、一度医療機関に相談してみましょう。

☆問い合わせ

健康推進課 内線 二四一

または、各支所保健師まで

成人病センターだより

乳がん自己検診のすすめ

日本における乳がんの患者は増加の一途をたどっており、発生頻度は日本人女性十万人に対し二十人から四十人で、二〇一五年には胃がんを抜き、罹患率第一位になるといわれています。

乳がんは自分で発見できる数少ないがんのひとつです。早期に見つけば、乳房を温存できる可能性も高く、治療後の経過も良いため、自己検診が大切となります。

自己検診、まず仰向けに横になり、片方の腕を上げてもう片方の手の指をそろえて乳房をくまなく押さへぎみに触れてみます。次に乳頭を軽くつまんで、分泌物がないかを確認します。反対側の乳房を触てみます。



自己検診の様子



乳がんのおもな症状は乳房の「しこり」です。乳がんが疑われる契機としては、この「しこり」があるという症状が大半です。乳頭から分泌物がある場合もあります。また、乳がん検診によって異常を指摘される場合も増えてきています。ただ、このような症状がすべて乳がんというわけではなく、良性疾患が原因であることも少なくありません。良性疾患の多くの場合は、経過観察となり、手術の必要はありません。また、乳房の痛みを訴えて来院される方もみられますが、痛みそのものは一般に乳がんとは無関係であり、乳腺症にともなう症状であることがほとんどです。

これら気になることがありますしたら、まずは気軽にご相談を。

☆意見・ご要望の方は、成人病センターまで

電話 四二一三二二

あしゅせ

information

「出産祝金制度」について

市では、第三子以降に出産祝金二十万円を支給しています。
児童が次代の社会を担い、明るく豊かで住みよい活力あるまちづくりの財産であるという認識からその健全育成を図り活気に満ちたまちづくりを創造することを目的としています。

支給対象 第三子以降
支給額 出産時二十万円
支給要件 つがる市に両親共に三年以上在住しており、現に養育していること

問い合わせ先

市役所 福祉課児童福祉係
内線 二四五

男性のための健康教室開催について

男性がなりやすい病気や生活習慣について学んでみませんか。

日時 三月五日（日）
午後一時三十分～三時まで
場所 柏中央公民館

内容

①講話

「健康づくりに取り組もうー男性編ー」
講師 みやしげ内科クリニック
院長 宮重希典氏

②お酒にあうヘルシーおつまみ試食

対象 市在住及び勤務の男性

申込み 三月二日まで
※男性と一緒になら女性も可

問い合わせ先

市役所柏支所 民生福祉課
電話 二五二二二二 内線五四

青森県地球温暖化防止活動推進委員を募集

(1) 推進委員の活動

- ①地球温暖化防止に係る地域住民への啓発活動
- ②地球温暖化防止に係る地域住民への助言・協力
- ③日常生活における自らの率先行動
- ④国または地方公共団体が行う施策への協力

(2) 報告等

推進委員は、活動状況について半期（9月末及び3月末）に活動状況を県環境政策課長に報告する。

(3) 研修等

普及啓発のために必要な知識の習得のため研修を行い、必要な資料等を提供します。

(4) 活動経費

推進委員はボランティアとして活動を行うものであり、活動経費は原則として無償とする。

(5) 委嘱期間

平成十八年四月二十七日～
平成二十年四月二十六日

応募資格

満十八歳以上で、地球温暖化の現状および地球温暖化対策に関する知識の普及並びに地球温暖化対策の推進を図るための活動ができ、熱意と識見を有する者。

募集人数 県内三十名程度

募集期間 三月三十一日（金）まで

問い合わせ先

青森県環境生活部環境政策課
計画・管理グループ
電話〇一七二七三四一九二四二

自動車の名義変更・廃車 手続・車検はお早めに

車検は一か月前から受けられます

例年三月は、名義変更（移転登録）・廃車（抹消登録）・住所変更（変更登録等）の手続で、運輸支局及び事務所の窓口は大変混雑します。特に三月中旬頃からは待ち時間が長くて申請者の皆さんに大変ご不便をおかけしております。名義変更や廃車の手続は、できるだけ三月十五日以前に手続していただくようお願いいたします。

します。

また、三月は車検（継続検査）も大変混雑します。車検は一か月前から受けることができますので、三月下旬に集中しないようお早めに受検していただくようお願いいたします。

問い合わせ先

東北運輸局青森運輸支局
電話〇五〇一五五四〇一二〇〇八

忘れていませんか！愛車の住所変更

自動車税の納税通知書は、原則として四月一日現在の自動車登録の住所にお届けします。引越など住所が変わった場合は、運輸支局で住所の「変更登録」の手続きが必要です。

この「変更登録」の手続きを三月中にできない場合は、県税事務所へ電話によりお知らせいただくか、住所変更届をファックスなどによりお届けください。

住所変更届は、県税事務所その他、各市町村の窓口でも配布してあります。

また、自動車税の住所変更は県税・市町村税インフォメーション

(<http://www.pref.aomori.jp/zeimu/>)でも受付しています。

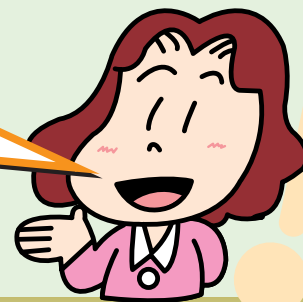
問い合わせ先

五所川原県税事務所 納税課
電話 三四二二二二
(内線二〇九二二二)
FAX 三四二二二二〇

自動車事故はもちろん自転車によるケガでもお支払いする

交通災害共済に

家族そろって加入しましょう



1日1円でご家族の安心を

年間 **350円** の会費で **1日の治療でも見舞金が2万円。**
弔慰金は100万円。
特別見舞金は50万円。

- 会 費 年間1人 350円
 共済期間 平成18年4月1日から平成19年3月31日
 申込方法 各世帯を団体加入協力員が訪問いたしますので、毎戸配布されるチラシ付加入票
 (3枚複写付き)に住所、氏名をご記入の上、申込みしてください。
 木造地区 交通安全母の会員、納税貯蓄組合、行政連絡員
 森田地区 交通安全母の会員、自治会長
 柏 地区 行政連絡員
 稲垣地区 交通安全母の会員
 車力地区 交通安全母の会員
 なお、団体加入協力員に申し込み出来なかった場合は、市役所及び各支所でも
 受付しております。
 訪問期間 平成18年2月中旬から3月中旬

◆問い合わせ先

つがる支部事務局 市役所 総務課 交通防災係 電話 42 - 2111 内線 347
 又は各支所

市内の交通事故概要(平成17年)

つがる警察署

	12 月 中	年 累 計		飲酒運転による死者	0 人
発 生	2 2 件	1 8 5 件	死 者	高齢者の死者 ～ 65歳以上の人～	2 人
死 者	0 人	4 人	の 状 況	シートベルト 自動車乗車中の死者	3 人
傷 者	2 5 人	2 2 4 人		非着用者	0 人
				着用していれば助かった と思われる人	0 人

()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

平成17年中の交通事故の特長は、死亡事故は夏場に集中 小学低学年の事故が6件発生し増加 高齢者の死者の構成比が依然と高い——などが上げられます。

